

## 国立音楽大学同調会主催 ホームカミングデイ 2014 報告

2014年11月1日(土) 国立音楽大学 芸術祭初日に、盛会裏に終了いたしました。  
ご参加は、総勢198名! ご来場の皆さま、ありがとうございました。

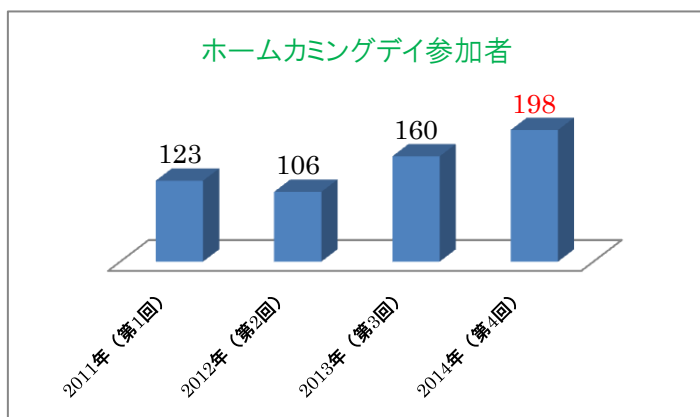
### ホームカミングデイ

国立音楽大学同調会が主催する『ホームカミングデイ』。国立音楽大学を卒業された同窓生の方々が、学科や専攻、地域や年代の枠を超えて母校に集い、恩師を交え親睦を深める集いです。今年で第4回を迎えたホームカミングデイ2014は、4月下旬に、おひとりお一人の卒業生にご案内のチラシが送付されました。例年の様子が、HPや広報誌に掲載されて、徐々に認知度が高まったせいか、ゴールデンウィーク明けから申込みのお葉書が届き始め、6月には約70名、最終的には200名を超すお問合わせを頂戴いたしました。

### プログラム

11:00	受付・くにたち写真展 キャンパスツアー	講堂ホワイエ
13:00	コンサート 山梨同調会員による『ラ・コンソルテ』 本学教員による『モーツァルトの二重唱 ～恋の味さまざま～』	講堂小ホール 講堂小ホール
15:00	懇親ティーパーティー	5号館学生食堂

### くにたちパワー上昇中



お申込みは、リピーターの方が約1割。初回から毎年ご参加の方はもちろん、一昨年や昨年ご参加の方が文字通り、お誘い合わせの上、グループで申込みされているのが、顕著に目立ちました。グループの人数は、3~4名から15名ほど。日頃から同窓会活動をされている


お仲間や、同じ専攻やクラスの友人同士、或いは学生寮で同室だった懐かしい先輩と、この機会に卒業後初めて再会すると仰る方もいらっしゃいました。全ての卒業生の大同窓会！と謳い、始まったこのホームカミングデイ。『くにたち』の絆再構築のきっかけとなり得たら、こんなに嬉しいことはありません。1人でのご参加も歓迎です。なぜかホッとする“くにおん”ですから。

当日の様子

くにたち写真展  
*Series Before After*



*Series Before After* のタイトルで、フルートの大友太郎先生が撮りためてくださった作品をご提供いただき、講堂ホワイエにて展示されました。キャンパス中央の新1号館の竣工前と、現在の姿を比べて見ると、同じ木々が植えられていることに気づかされたり、懐かしい学舎や風景には思わず足が止まります。キャンパスの今と昔を『くにたち写真展』で、正にタイムトリップ。

キャンパスツアー   
～ ご案内は学生ガイドさん～

生憎の雨模様でしたが、学生ガイドさんと一緒にキャンパスを一周。講堂カリヨン前を出発し、リトミック室やメディアセンターのある6号館を通過して、新旧1号館へと向かいます。ツアーの途中では、以前『第1上水寮』があったなどと話が弾みます。晴れた日には（特に冬場）富士山や遠くスカイツリーまでも見える新1号館には、108のレッスン室と、大小のアンサンブル室、オーケストラやオペラ、合唱のスタジオなど、快適な音響空間がありました。壁面には、本学の附属図書館が所蔵する名だたる作曲家の貴重楽譜がデザインされたパネルがかけられ、建物がグッドデザイン賞を受賞したことも知りました。1号館、3号館、5号館、SPC、2号館、本部棟を通過して解散です。キャンパスでは芸術祭が開催中。ドーナツ屋（亀さんドーナツ！）などの模擬店や、至る所でアンサンブルの音色が洩れ聞こえ、学生さん達の頑張りが見える、さまざまなプログラムに目移りしました。（参加者談）



## スペシャルコンサート

国立音楽大学 講堂小ホールにて、13時より“ホームカミングデイスPECIALコンサート”が開演されました。



### 🎵 La Consorte

指揮 足達勝子先生

ピアノ 小林侑奈

- 1.女声合唱組曲「心の四季」より  
風が 吉野弘作詞/高田三郎作曲
- 2.女声合唱とピアノのための「三つの詩編」より主は私の羊飼い  
(詩篇 23) 松下耕作曲
- 3.Sing J.Raposo 作曲  
葛西保郎 編曲

### 🎵 La Consorte とは

山梨県同調会会員による女声合唱団です。総会で気運が高まり、2009年に発足しました。くにたちコンサート、山梨県合唱祭、国民文化祭など数多の演奏会に出演。第37回全日本おかあさんコーラス大会(2014年)では「県大会優秀賞」「関東大会優秀賞」を受賞しました。



### モーツァルトの二重唱 ～ 恋の味さまざま ～

礒山 雅 プロデュース/司会



ソプラノ:澤畑恵美先生 ソプラノ:松原有奈先生 テノール:葛西健治さん バリトン:成田博之先生  
フルート:立川和男先生 オーボエ:小林裕先生、山内花さん クラリネット:大和田智彦先生、鈴木悠紀子さん  
ホルン:井手詩朗先生、中島大之先生 バスーン:坪井隆明先生、松里俊明さん コントラバス:志賀信雄先生



### 【 曲 目 】

- ・《魔笛》K.620 から パミーナとパパゲーノの二重唱 〈恋するほどの殿方は〉
- ・《ドン・ジョヴァンニ》K.527 から ドン・ジョヴァンニとツェルリーナの二重唱 〈お手をどうぞ〉
- ・《コジ・ファン・トゥッテ》K.588 から フィオルディリージとフェルナンドの二重唱 〈忠実な許婚の腕の中へ〉
- ・《フィガロの結婚》K.492 から 伯爵夫人とスザンナの二重唱 〈そよ風に寄せる〉
- ・《魔笛》K.620 から タミーノとパミーナの二重唱 〈私のタミーノ！なんという幸せ〉
- ・《魔笛》K.620 から パパゲーノとパパゲーナの二重唱 〈パ・パ・パ〉

### 懇親ティーパーティー

～ 五号館カレイな学生食堂 ～

豪華なコンサートを堪能した後は、お馴染みの 5 号館の学生食堂で、懇親ティーパーティー。スピーチ中の庄野進理事長と左から磯山雅先生、花村光浩先生、そして前学長高野紀子先生。







同調会副会長 藤沢章彦先生のスピーチ中に、何が起きたのでしょうか・・・。



ホームカミングデイを運営する学内同調会の会長 山本英助先生



ティーパーティーのお料理はスイーツだけじゃない！ 懐かしいカレーも登場しました。

### くにたち三択クイズ

ホームカミングデイ 懇親パーティーで恒例となりました『くにたち三択クイズ』から、Web 読者の方々に、2問だけご紹介いたします。今年は、全問正解者がお一人いらっしゃいました。

#### 【設問】

- ・1926年(大正15年)に創立された国立音楽大学。創立者は中館耕造元理事長、矢田部勤吉先生、武岡鶴代先生、榊原直先生、渡邊敢先生5人の方の名前が挙げられています。さて当時、創立を発表した会場はどこでしょう。発表後は、披露会も催されました。

① 日比谷公会堂      ② 国立市役所      ③ 帝国ホテル

- ・大学が玉川上水に移転後も、学生街の住みやすさで国立市も根強い人気がありました。家賃は、6畳一間、お風呂なしで8千円から1.8万円位。これは、1970年代の相場です。国立市には今でもお風呂屋さんが2軒あります。富士見通りの音高から少し南に入ったお風呂屋さんの名前はなんでしょう。

① 旭の湯      ② O Freude! 歓喜の湯      ③ 松の湯

(正解はいずれも③)

今年の報告は、これで終了です。また来年、元気な卒業生の皆さまにお目にかかれますよう・・・。

国立音楽大学同調会 & 学内同調会